



HIVE Wood

日本語

薪サウナストーブ

3-10



info@huum.jp

www.huum.jp



MIX
Paper from
responsible sources
FSC® C092678

HIVE Wood

薪サウナストーブ 設置・操作マニュアル

重要! 本説明書には、13KW、17KW、17KW LSモデルの設置手順が同時に記載されています。ご使用のモデルに対応する指示を必ず確認し、従ってください。

重要! 本説明書で説明されているサウナストーブは、専門の知識を持った業者によって煙突に接続する必要があります。

HIVE Wood薪サウナストーブの配送内容:

- ・ サウナストーブ;
- ・ サウナストーブの設置および使用説明書

重要! サウナストーブにはサウナストーンが必要です

サウナストーブの技術仕様	HIVE Wood 13	HIVE Wood 17
サウナルーム推奨サイズ (m ³)	6-13	8-16
ヒーター定格出力 (kW)	13	17
スチールフレーム直径 (mm)	450	555
深さ (mm) + 燃焼室 LS (mm)	480	620+155 LS
高さ (mm)	750	750
空重量 (kg)	45	70
サウナストーン容量 (kg)	90	130
炉壁の厚さ (mm)	5	5
最大薪サイズ (cm)	30	40
薪の直径 (cm)	8-15	8-15
煙突径 (φ)	115	115
煙突に必要な温度クラス	T600	T600
煙突の最小断面積 (mm ²)	10200	10200
通気孔の最小断面 (mm ²)	7850	7850
スチールルームでの暖房電力 (kW)	13	17,4
燃料	ウッド	ウッド
可燃物からの安全距離	表1	表1
火災の安全性 (近くの物体の着火)	合格	合格
燃焼プロセスの排気ガス	合格	合格
表面温度	合格	合格
有害化合物の排出	NPD	NPD
洗浄性	合格	合格
煙道ガス温度	430°C	443°C
機械的抵抗	合格	合格
O ₂ 含有量13% (%) での一酸化炭素排出量	合格 (0,67)	合格 (0,67)
熱効率 (%)	67	66
煙突の最低必要ドラフト (Pa)	12	12
木材重量 (kg) / 3分割 (kg) まで	8,6 / 4	10,6 / 4
着火時灰トレイ開口 (mm) / 着火後平常運転時 (mm)	10 / 2-3	10 / 2-3
* NPD - 永続的なデータなし		
アプリケーションエリア	ナチュラルで加熱されたマルチファイアサウナストーブ木材	
要件を満たす	EN 15821:2010	
HUUM OÜ Vahi tee 9, Tartumaa, 60534, Estonia		

Technical specifications of the sauna stove		HIVE Wood 13	HIVE Wood 17
Steam room size range (m ³)		6-13	8-16
Nominal heating power (kW)		13	17
Steel frame diameter (mm)		450	555
Depth (mm) + extension of the combustion chamber LS (mm)		480	620+155 LS
Height (mm)		750	750
Empty weight (kg)		45	70
Weight of stones (kg)		90	130
Thickness of furnace walls (mm)		5	5
Maximum length of firewood (cm)		30	40
Diameter of firewood (cm)		8-15	8-15
Diameter of smoke outlet (mm)		115	115
Required temperature class of chimney		T600	T600
Minimum cross section of chimney (mm ²)		10200	10200
Minimum cross section of vents (mm ²)		7850	7850
Heating power in steam room (kW)		13	17,4
Fuel		Wood	Wood
Safety distances from combustible materials		Table 1	Table 1
Fire safety (ignition of nearby objects)		Passed	Passed
Exhaust gases of the combustion process		Passed	Passed
Surface temperature		Passed	Passed
Emission of hazardous compounds		NPD	NPD
Cleanability		Passed	Passed
Flue gas temperature		430°C	443°C
Mechanical resistance		Passed	Passed
Carbon monoxide emissions at 13% of O ₂ content (%)		Passed (0,67)	Passed (0,67)
Total efficiency (%)		67	66
Minimum required chimney draught (Pa)		12	12
Wood weight (kg) / in three parts up to (kg)		8,6 / 4	10,6 / 4
Ash tray opening during ignition (mm) / after ignition (mm)		10 / 2-3	10 / 2-3
* NPD – No permanent data			
Application area	Multi-firing sauna stoves heated by natural wood logs		
Meets requirement	EN 15821:2010		
HUUM OÜ Vahi tee 9, Tartumaa, 60534, Estonia			

弊社製品をお買い上げくださいますと、ありがとうございます。

HUUMサウナストーブはその種類の中で最高品質であり、正しい使用とメンテナンスにより非常に長期間にわたりご使用いただけます。

設置および使用の前に、説明書をよくお読みください。

- この説明書は安全な場所に保管してください。

重要! サウナストーブを設置する前に、設置に関する説明をよくお読みください

一般情報

HIVE Woodサウナストーブは、乾式または湿式サウナのスチーム用に設計されています。

当製品ラインには、HIVE Woodサウナストーブのさまざまなバリエーションがあります。消費者は、異なる定格出力を持つストーブの中から選択できます。また、ストーブには温水製造用アクセサリーや壁炉開口部（この説明書では「LS」と表記されています）を装備することが可能です。

設置

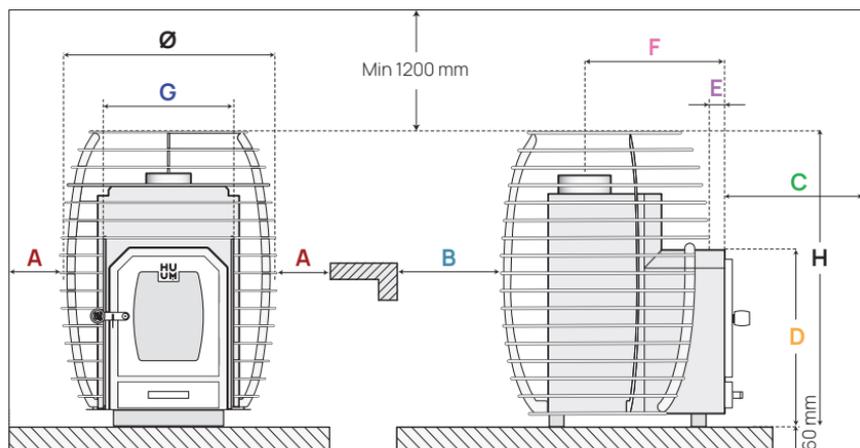
- サウナストーブの設置は、EN 15821:2010を含む、適用される国内およびEU規格ならびに地域の関連規範に準拠して行う必要があります。
- 可燃物に対する安全離隔距離**A**、**B**、**C**およびストーブの上方1200mmが指定されています。
- ストーブが不燃性材料（石、コンクリートなど）で構成された壁のくぼみに設置される場合、空気の流れを確保するために、壁とストーブの間に少なくとも100mmの間隔を空けてください。
- 可燃物に対する安全離隔距離は、一重の熱障壁がある場合は1/2、二重の熱障壁がある場合は1/4に短縮できます。熱障壁は安全離隔距離内に含まれ、外面と保護領域の間の距離は少なくとも30mmである必要があります。

- ・ サウナストーブは、必要な耐荷重性を備えた不燃性の炉台（最低60mm）に設置する必要があります。
- ・ **サウナストーブの安全離隔距離には、電気機器や配線を設置してはいけません。**
- ・ ストーブの外装は耐熱塗料で処理されています。この塗料は、最初の加熱後に最終的な保護機能を発揮します。金属部分を扱う際には、ストーブが初回加熱されるまで傷をつけないよう十分に注意してください。注意！初回加熱時には塗料が不快な臭いを発させるため、スチームルームに設置する前に、可能であれば屋外で一度ストーブを加熱することをお勧めします。通気のため、初回加熱時にはストーブの煙突出口に煙道を取り付けることをお勧めします。

表1	電源 kW	部屋 m ³	A mm	B mm	C mm	D mm	E mm	F mm	G mm	Ø mm	H mm
HIVE Wood 13	13	6-13	190	250	900	425	5	300	240	450	750
HIVE Wood 17	17	8-16	500	500	1000	460	35 / 185 ^{LS}	400 / 395 ^{LS}	300	555	750

他の部屋から加熱するためのHIVE Wood 17 LS の設置

- ・ サウナストーブの炉開口部は、不燃性の壁（石、コンクリートなど）を通して設置する必要があります。
- ・ さらに貫通部は、ミネラルウールや同様の断熱材での断熱が推奨されます。



- ブッシングとストーブの間には、空気が動きやすいように少なくとも 10 mm を空けなければなりません。そのため、開口部の寸法を計算する際には、表 1 の高さ **D** と幅 **G** に 20 mm を加える必要があります。
- 炉前方の床が可燃性の材料でできている場合は、炉扉の前に耐火性の床保護具を設置する必要があります。防火床はドア幅 **G** より 600 mm 広く、奥行きは 400 mm 以上必要です。

サウナストーブと煙突の接続

- HUUMサウナストーブの排煙口はサウナストーブの上部にあります。サウナストーブは、専用の**金属製煙道パイプ**を使用して煙突に接続します。このパイプは、必要に応じて耐熱性シーリングロープで密封できます。
- 接続パイプの曲げ部分(エルボ)は、通気損失を最小限に抑えるため、滑らかな形状である必要があります。
- パイプは煙突壁を貫通して挿入され、ミネラルウールで密封されます。
- サウナストーブの煙突接続は、必ず専門の知識を持った業者が行う必要があります。
- ストーブの排煙は、専用の煙道に流れるように設計されている必要があります。他の炉と共通の煙道を使用することは許可されていません。

注意! 強制換気システムは、それにより部屋の換気や炉内の燃焼が不十分になる可能性があるため、必ず資格を持つ専門家の指導のもとで設計・施工してください。

使用方法

使用前の準備

- 金物店で販売されている**天然花崗岩**の石や特別なサウナストーブ用の石は、サウナストーブに適しています。ただし、**セラミック製の石を使用すると、ストーブの寿命が短くなる可能性があります。**
- 石は装填前にきれいに洗浄してください。
- サウナストーブに必要な石の量：
 - HIVE Wood 13kW: **6 x 15kg**
 - HIVE Wood 17 kW: **9 x 15 kg**。
- 石は一層ずつヒーターに配置してください。一度に片側に石を積むと、**金属製のグリッド**が石の重さで沈む可能性があります。

注意! サウナストーブは薪でのみ加熱することができます。

サウナの加熱

- サウナストーブは薪でのみ加熱可能です。HIVE Wood13の場合、長さ30cmの薪が最適で、HIVE Wood17の場合は長さ40cmの薪が推奨されます。
- ストーブを着火する際、十分に乾燥した小割の薪を焚きつけに使用してください。他の燃料に比べて多孔質で着火しやすい素材を選びましょう。
- 燃焼用空気の調整は灰トレイのの開口具合で行います。着火時は、灰トレイを10mmほど開けてください。材料が燃え始めたら、ドラフトに応じて灰トレイを閉じ、前面と壁の間を2-3mmに調整します
- 加熱中は炉のドアを閉じたままにしてください。薪を追加する場合のみドアを開けます。
- サウナストーブの過度な燃焼（オーバーヒーティング）を避けてください。過熱の兆候は、炉本体が赤くなる状態です。過熱は金属の変形を引き起こし、製造元はこの欠陥に対する責任を負いません。
- ガラスドア付きのサウナストーブでは、熱いガラスに水をかけるのを避けてください。「急激な温度変化はガラスの割れを引き起こす可能性があります。」強化ガラスのドアは保証の対象外です。
- スチームルームの加熱時間は、壁材の断熱性能、部屋の大きさ、サウナストーブの出力によって異なります。
- サウナストーブの外部表面は加熱中に高温になります。裸肌で触れると火傷の原因となる可能性があります。
- サウナストーブに塩水をかけないでください。
- サウナストーブには、硬水や鉄分を多く含む水をなるべくかけないでください。

メンテナンス

- 炉の安全な使用のために、清掃用具（シャベル、ほうき、レーキ）はスチームルーム内の低温エリア（40°C以下）に保管してください。
- サウナストーブのアッシュトレイは、ドラフトの調整に使用するので、毎回必ず加熱前に空にします。
- 長期間使用していない場合、専門家に炉、グリッド、灰トレイの状態を点検してもらってください。必要に応じて、煙突や煙道の状態も確認し、清掃を行うよう手配してください。
- **温度変化はサウナストーンを劣化させる原因となる可能性があります。**そのため、年に一度、劣化した石を新しいものに交換することをお勧めします。
- サウナストーブの加熱面は、使用20回ごとに定期的に清掃してください。
- 年に一度は煙突や煙道を清掃する必要があります。
- サウナストーブの清掃は、地域の安全基準に準拠して行ってください
(例:RTL1998, 195/196, 771 および RTL 2000, 99, 1555)

重要!煙突の点検と清掃は使用頻度に応じて、頻繁に行ってください。特定の使用条件下ではクレオソートの蓄積が急激に発生し、最悪の場合、重大な煙道内火災を引き起こす可能性があります。クレオソート:薪の低温燃焼時に生成される副産物

保証

一般的な利用規約は、当社のウェブページ huum.jp/warranty でご覧いただけます



最新の資料は、メーカーのウェブサイト huum.jp でご確認ください



HUUM

 **OF SAUNA**



[#huumsauna](#)



www.huum.jp